

会 員 名 簿

榎	本	誠
大	場	恒
小	澤	幸
加	藤	
金	谷	良
坂	本	
竹	内	佑利子
野	間	一
廣	田	律
復	本	一

編 集 後 記

*順調に第八号の発刊を迎えた。本研究会メンバーの孜孜とした学問的努力の成果と、自画自讃しておく。

*本号は、野間一正先生の御退任記念号である。野間先生の魅力、メンバーの一人、大場恒明先生に存分に語っていただいた。

*本研究会の有力メンバーであり、本号にも稿を寄せられている百々（竹内）佑利子先生が、日本女子大学に御転出される。残念ではあるが、ますますの御活躍を、楽しみにさせていただきたい。

*本号よりヘルマン・ヘッセ、アルトゥーア・シュニッツラーの研究で知られる小澤幸夫先生がメンバーに加われ、早速、稿を寄せられた。うれしいことである。
*本誌が、経営学部内の人文科学系教員の研究発表の砦としての役割の大きさは、今や、学内外の認めるところとなっている。さらに、さらに努力を続けようではないか。

（鬼ヶ城）